

今年は盟友で巨匠ヴァイオリニスト

徳永一男さんを迎えて!
そして「モルダウ」「ボレロ」も!

コバケン情熱の夏!

[ヴァイオリン]
徳永二男

©ヒダキトモコ

小林研一郎の 夏休み・名曲招待席



[指揮]
小林研一郎

オープニングは早さが命!? 全力疾走序曲!
グリンカ: 歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲

マエストロ・セレクションⅠ
日本・ハンガリー外交関係開設
150周年記念! ハンガリアン・ダンス!

ブラームス: ハンガリー舞曲 第1番
ハンガリー舞曲 第5番

マエストロ・セレクションⅡ
作曲家=小林研一郎の傑作がついに登場!!!

小林研一郎: パッサカラria より“夏祭り”
スマタナ: 交響詩「モルダウ」

ヴァイオリン界の巨匠=徳永二男と
マエストロの溢れる想いが音になる!
そしてトークも!

サン=サーンス: 序奏とロンド・カプリチオーソ
サラサーテ: ツイゴイネルワイゼン

ラヴェル: ボレロ

[管弦楽]
関西フィルハーモニー管弦楽団



2019 7/21(日) 2:00pm 開演 ザ・シンフォニーホール

A 5,500円 B 4,500円 C 3,000円 (消費税込)

ご予約

■アスク プレイガイド
06-6222-1145 [10:00~17:30]
(土日祝定休)

■ザ・シンフォニー チケットセンター
06-6453-2333 [10:00~18:00]
(火曜定休)

■チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:143-461]

■ローソンチケット 0570-000-407 [Lコード:53573]

■CNプレイガイド 0570-08-9990

■e+(イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン・携帯)

■ABCぴあ(webで予約・購入)

ABCぴあ 検索
<http://abc-ticket.pia.jp/>

座席選択が可能! 24時間購入できる!
クレジット決済も可能!! メルマガで優先予約をご案内!!
1度登録すると次回予約が簡単!!

携帯サイトは
こちら▶▶▶



3/24(日)発売

お問い合わせ

ABCチケットインフォメーション 06-6453-6000
平日10:00~17:30] ※この番号では、チケットのご予約は承っておりません。

ABCクラシックガイドのホームページ
<https://www.asahi.co.jp/symphony/>

ABC主催コンサート等のイベント情報をご覧いただけます。

※未就学児童のご入場はお断りいたします。※出演者、曲目、曲順はやむを得ない事情により一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。

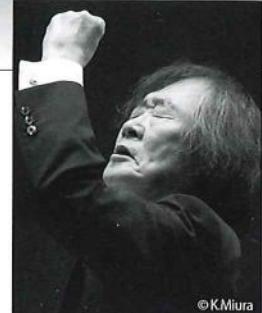
小林研一郎の夏休み・名曲招待席

世界を舞台にエネルギーッシュな活動を続けるマエストロ=コバケンこと小林研一郎さん。海外ではハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団指揮者、国内では日本フィルハーモニー管弦楽団指揮者などを務められ、国内外で多忙なマエストロですが、一期一会を大切にしながら、音楽に打ち込まれる姿に、我々はいつも心を奪われます。今年も夏の定番「夏休み・名曲招待席」で、コバケンさんのパワフルな演奏&お話を期待できるプログラムが決まりました!

今年は、日本・ハンガリーのメモリアル・イヤー。両国の交流に尽力し続けたマエストロが渾身の想いで贈る「ハンガリー舞曲」、そして自身作曲の「バッサカリア」からは“夏祭り”がついに披露されます!そして、マエストロの盟友で戦友のヴァイオリン界の巨匠=徳永二男さんで聴くヴィルトゥオーソ・ヴァイオリンの2曲とおふたりのお話は聴きのがすと後悔すること間違いない!もちろんマエストロで聴きたい「モルダウ」、そして「ボレロ」も登場!大きな音楽のうねりから放たれるバッathon!ダイナミックに唸りを上げる渾身のタクト!そして、ドラマティックに紡ぎ上げられるメロディ!今年も名曲の数々に新たな生命を吹き込みます!

小林研一郎 [指揮] Ken-ichiro Kobayashi, Conductor

東京藝術大学音楽学部作曲科および指揮科を卒業。第1回ブダペスト国際指揮者コンクールで第1位、特別賞受賞。ハンガリー政府よりリスト記念勲章、ハンガリー文化勲章、星付中十字勲章、ハンガリー文化大使の称号を授与される。世界有数の音楽祭に出演するほか、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団、アーネム・フィルハーモニー管弦楽団などの日本公演の舵をとり、2006年には日本フィルハーモニー交響楽団のヨーロッパ公演を成功へと導いた。文化を通じた長年にわたる国際交流への貢献によって、2011年に文化庁長官表彰を受け、2013年秋の叙勲では旭日中綬章が授与された。音楽に対する真摯な姿勢と情熱的な指揮ぶりは「炎のコバケン」の愛称で親しまれ、数多くのオーケストラのポジションを歴任。2005年からは社会貢献を目的とした「コバケンとその仲間たちオーケストラ」で活動趣旨に賛同するプロ、アマチュア、学生などのボランティアメンバーと共に全国でチャリティ公演も行っている。現在、日本フィルハーモニー交響楽団桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団桂冠指揮者、読売日本交響楽団特別客演指揮者、九州交響楽団名誉客演指揮者、東京藝術大学、東京音楽大学、リスト音楽院名誉教授、東京文化会館音楽監督。長野県芸術監督団音楽監督。群馬交響楽団ミュージック・アドバイザー(4月より)



©K.Miura

<http://www.it-japan.co.jp/kobaken/>

徳永二男 [ヴァイオリン]
Tsugio Tokunaga, Violin



人気、実力ともに日本を代表する演奏家。1968年、ベルリンへ留学。長年NHK交響楽団のソロ・コンサートマスターを務める。ケルンでの現代音楽祭、ベルリンの日独センター柿落とし公演、カーネギーホールでの室内楽コンサートに出演して絶賛を博した。1994年N響退団以降、ソロや室内楽で目覚ましい活躍を続けており、モントリオール響やイギリス室内をはじめ多くのオーケストラとも共演。1996年から宮崎国際音楽祭の総合プロデューサーを経て2011年からは音楽監督を務めている。2016年には楽壇生活50周年を迎える。これまでの多大なる功績に対して、文化庁長官表彰を受ける。CDも、ベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全集など多数リリースしており、最新盤は「Tango」。

桐朋学園大学特任教授。

関西フィルハーモニー管弦楽団 Kansai Philharmonic Orchestra



1970年発足。2003年NPO法人化、2014年認定NPO法人化、2018年公益財団法人化。関西を代表する楽団の一つ。世界的ヴァイオリニストであるオーギュスタン・デュメイは08年より首席客演指揮者を務め、11年より楽団史上初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は00年より正指揮者を務め、07年より首席指揮者に就任。飯守泰次郎は01年より常任指揮者を務め、11年桂冠名誉指揮者に就任。『ヒューマニズム』をテーマに、聴衆へ勇気と感動を与える活動を展開。地域密着の重視など、明確なビジョンで挑戦を続ける個性派楽団として好評を博している。14年10月よりスタートしたBSテレビ東京の音楽番組「エンターザ・ミュージック」(毎週土曜23:30~)に藤岡幸夫と共に出演中。15年5月から6月にかけては、スイス・ドイツ・イタリアの3カ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアー(合計5公演)を開催し、各地で大きな注目を集めました。

●オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/>

SDGsで、未来をつなぐ

三井住友海上は、安心と安全の提供を通じて、持続可能な社会の実現に取り組みます

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS WE WORK TOWARD 2030



立ちどまらない保障。

MS&AD 三井住友海上

SDGs (Sustainable Development Goals)とは

2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に掲げられた包括的で持続可能な社会の構築を目指す「持続可能な開発目標」のことです。

持続可能な地球環境

関連する主なSDGs	主な取組
	・再生可能エネルギーの普及支援

関連する主なSDGs	主な取組
	・自然災害リスクモデルによるリスク低減

安心して暮らせる社会

関連する主なSDGs	主な取組
	・健康づくりの支援

関連する主なSDGs	主な取組
	・先進技術を活用した利便性の高いお客様対応

活力のある経済活動

関連する主なSDGs	主な取組
	・次世代モビリティ社会への対応(自動運転車)

関連する主なSDGs	主な取組
	・災害に強いまちづくりの支援

三井住友海上は、レジリエントでサステナブルな社会[※]をめざします。

※外部環境にしなやかに対応する、持続可能な社会